

(社) 日本コンクリート工学協会四国支部

第3回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事録(案)

1. 日 時 : 平成 19 年 4 月 24 日 (火) 13:00~15:30
2. 場 所 : 徳島大学工学部建設棟 3 F A303
3. 出席者 : 上田委員長, 天羽, 石井, 一宮, 唐渡, 上路, 河野, 山地, 橋本, 原田, 堀井, 三浦, 水口, 横田, 横手, 吉川 (代理 : 松田), 渡邊の各委員, 竹中 (オブザーバー) 以上 18 名 (敬称略, 順不同)
4. 配布資料 :
  - 3-0 第3回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事次第
  - 3-1 フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会 委員名簿
  - 3-2 第2回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事録(案)
  - 3-3 第2回「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」議事録(案) HP用
  - 3-4 「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」平成 18 年度活動報告
  - 3-5 フライアッシュのコンクリートへの利用に関する現状調査に伴うアンケート票 (案)
  - 3-6 WG2 : 有効利用法検討 WG 資料
  - 3-7 土木学会フライアッシュ有効活用研究小委員会中間報告書目次
  - 3-8 特集「フライアッシュの現状と展望」, コンクリートテクノ Vol.26, No.3, 2007.3
5. 議 事 :
  - (1) 委員長挨拶  
上田委員長より第3回研究委員会開催にあたっての挨拶があった。
  - (2) 委員の退任, 交代および新規加入  
資料 3-1 により 1 名の委員の退任と交代, および 2 名の委員の新規加入の紹介があった。
  - (3) 前回議事録(案)の確認  
資料 3-2 の第2回研究委員会議事録(案)が上田委員長より説明され, 異議なく承認された。  
また, 本委員会の活動状況が JCI 四国支部のホームページにて公開されていることが紹介された。
  - (4) 総会における活動中間報告について  
本年 5 月 15 日に開催される JCI 四国支部総会において, 本委員会の平成 18 年度活動報告を資料 3-4 により行いたいとの説明が上田委員長からあり, 承認された。
  - (5) 各 WG の活動方針について  
各 WG 主査から WG 活動状況の説明があり, 議論の結果, 以下の点が確認された。
    - ・ WG1「利用現状調査 WG」では, 資料 3-5 に示すようなアンケート調査を考えているが, より回答しやすい形に修正して, 最終案を作成する。アンケートの送付先リストの作成も今後進める。締切りは明示することとし, 発送と回収は上田委員長が行う。
    - ・ WG2「有効利用法検討 WG」では, 資料 3-6 に示すように現在文献リストと文献カードの作成を進めている。現在調査対象となっていない論文集についても極力対象としたい。分類記号については一つの文献に複数の分野が該当することもあるので対応を検討する。文献リストは WG3 と共有する。
    - ・ WG3「耐久性評価 WG」では, 今後文献調査と実験による評価を進める。既設構造物調査の計画を次回委員会で提出し, これを受けて管理者(松山河川国道事務所)へ具体的な依頼を行う。
  - (6) 話題提供  
資料 3-7 を用いて, 上田委員長および橋本委員から土木学会フライアッシュ有効活用研究小委員会の活動状況について紹介があった。また, 資料 3-8 は様々な視点からフライアッシュ利用の現状と展望が示された記事として, 上田委員長から紹介があった。
6. 次回の予定 : 日時 : 平成 19 年 7 月 24 日 (火) 13:30~, 場所 : 徳島大学工学部

報告者 : 上田  
以 上